

科目名：特別支援ピアノレッスンⅡ

～子どもの可能性を引き出す実践と工夫～

氏名：宝田 美子

【講義のねらい】

前期では、アセスメントを通して子どもを理解し、安心できる関係を築きながら、ピアノレッスンへの準備性を育てることの大切さについて学びました。

後期では、その学びをもとに、一人ひとりの特性や発達段階に応じたレッスンの組み立て方について考えます。

ピアノだけにとらわれず、打楽器や歌、音楽遊びなどを取り入れた活動から、どのように演奏活動へつなげていくのか、また、子どもの意欲や自己表現を引き出すための教材・教具の工夫、発表会や保護者との連携についても紹介します。

【講義概要】

・本講義では、音楽療法の視点を活かし、子どもの多様性に合わせた特別支援ピアノレッスンの実践方法について学ぶ。レッスン設計、具体的な支援技法まで、発達特性に応じたアプローチを段階的に理解する。

- ・目的を明確にしたレッスン構成
- ・多様なレッスン方法の紹介

- 1) 微細運動のトレーニング
- 2) パターン認知力を活かした読譜支援
- 3) 感覚統合の視点を取り入れた楽器活動
- 4) ビジョントレーニングを実施した視覚認知の補助
- 5) リズムのトレーニング

・

・

【教科書(テキスト)】

随時配布します。

【参考文献】

講義の中で紹介します。